

71st FRP CON-EX 2026

(第71回FRP総合講演会・展示会)

来場と技術交流会のご案内

開催概要

講演会・展示会

会期：2026年10月27日(火)~28日(水)

会場：ライトキューブ宇都宮
(JR宇都宮駅東口から徒歩2分)

技術交流会

開催日時：2026年10月27日(火) 16:20~(予定)

会場：ホテルマイステイズ宇都宮
(JR宇都宮駅東口から徒歩3分)

主催：(一社)強化プラスチック協会

共催：東日本FRP工業会

事務局：(一社)強化プラスチック協会(飯野 弘隆)
〒101-0032

東京都千代田区岩本町2丁目9番3号 第2片山ビル6階

TEL：03-5829-3535 FAX：03-5829-3536

Email：frp.con-ex@jrps.or.jp

FRP CON-EX 2026 実行委員会

東京都立大学,宇都宮大学,早稲田大学,(国研)産業技術総合研究所,東京理科大学,日本大学,東京科学大学,金沢工業大学,岐阜大学,東京農工大学,東京大学,(国研)宇宙航空研究開発機構,(株)レゾナック,日東紡績(株),DICマテリアル(株),三菱ケミカルインフラテック(株),三菱ガス化学ネクスト(株),積水アクアシステム(株),モリマーマテックス(株),(株)SCT,(株)栗本鐵工所,(株)日本理化インダストリーズ,ジャパンマリニュナйтеッド(株),(株)本田技術研究所,昭光ハイポリマー(株)

71st FRP CON-EX 2026とは

宇都宮は交通の要衝として発展してきた北関東有数のものづくり都市であり、自動車や航空宇宙分野を中心に、軽量かつ高強度を実現する複合材料技術の研究開発と実用化を支える重要な拠点です。

この宇都宮で開催されるCON-EX 2026は、FRP技術の最新動向や実用事例を共有することで、さらにこの地域産業の高度化と新たなビジネス連携の促進を目的としています。



アクセス



ライトキューブ宇都宮
〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20
TEL：028-611-5522 / FAX：028-611-5533

ホテルマイステイズ宇都宮
〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷2-4-1
TEL：028-632-7777

JR 宇都宮駅からのアクセス

JR宇都宮駅

西口 東口



ライトキューブ宇都宮

4階	小会議室 401 ~ 403
3階	中ホール
2階 エントランス ホール	大会議室 201 ~ 202
1階	大ホール 小会議室 101 ~ 108

2階 - 講演会場A,B (大会議室)

3階 - 展示 / ポスターセッション会場 (中ホール)

71st FRP CON-EX 2026

(第71回FRP総合講演会・展示会)

プログラム構成

10月27日(火) 第1日目

【14:00～14:40】 キーノート講演Ⅰ(40分)

複合材成形におけるロボット活用事例 ～自動化とAIがもたらすFRP製造の変革～

(株)KADO 社長 倉谷 泰成氏

複合材の成形現場では、積層や賦形の多くを依然として熟練技能者の手作業に依存しており、品質のばらつきや技能継承、生産性の確保が大きな課題となっております。本講演では、これらの課題を解決する糸口として、自動繊維積層・フィラメントワインディング・ドレープ成形などにロボットを適用した実装事例と、AIによる自動化への取り組みをご紹介します。手作業依存から脱却するための、現場実装の勘所を共有したいと考えております。

【14:50～15:50】 特別講演Ⅰ(60分)

次世代交通とまちづくり ～LRTを基軸とした持続可能なまちづくり～

早稲田大学理工学術院 社会環境工学科 教授 森本 章倫氏

わが国で初めて全線新設のLRTを導入した宇都宮を対象に、「ネットワーク型コンパクトシティ形成」の構築に向けたこれまでの経緯と、今後のまちづくりについて紹介します。開業後3年が経過し、LRT導入が地域社会に様々な影響を及ぼし、人々の暮らしも変わり始めています。LRTそのものの魅力や、LRT沿線まちづくりの動向についても触れながら、地域共創と未来志向型のまちづくりについてお話をします。

10月28日(水) 第2日目

【11:30～12:00】 招待講演 (30分) *オンライン講演

素材産業を巡る国内外の環境変化と国際競争力強化に向けた産業政策(仮)

経済産業省 製造産業局 素材産業課 革新素材室長 山田 純市氏

化学、紙・パルプ、セメント、ガラスなどの素材産業は、自動車、電機電子、医薬品、消費財など様々な産業に対して安定的に製品供給しており、産業全体の競争力の源泉であるとともに社会全体を支える基幹産業です。様々な産業と密接に関係しているが故に、脱炭素化と競争力強化の両立(GX)や経済安全保障などといった重要な命題に如何に対応していくかが素材産業における足下の課題であり、これら課題に対する各種施策等を紹介いたします。

【13:40～14:20】 キーノート講演Ⅱ(40分)

風力発電の今と将来 ～風車の国産化の必要性～

足利大学 総合研究センター 特任教授 永尾 徹氏
(一社)日本風力エネルギー学会 会長

環境問題、エネルギー問題への切り札としての再生可能エネルギーの導入発展は、国の政策に組み込まれ壮大な計画が始まっております。その中で、国内の大型風車メーカーが洋上風力の大型化という世界的な潮流に対応できず、事業撤退を余儀なくされたことは大きな衝撃を与えました。その背景とそれによって起きる問題、そして日本のモノづくりの復興について、風車を例に挙げて考えます。あわせて風車における複合材の位置付けについても紹介します。

【14:40～15:40】 特別講演Ⅱ(60分)

未来にも当たり前のインフラを ～産学官民で挑むインフラメンテナンスへの取り組み～

インフラメンテナンス国民会議 実行委員会 委員長 大島 邦彦氏
(株)アイ・トランスポート・ラボ 取締役

インフラメンテナンス国民会議はインフラメンテナンスの理念の普及、課題の解決及びイノベーションの推進を図り、活力ある社会の維持に寄与することを目的に産学官民が一丸と活動する組織として、平成28年(2016年)に設立されました。本講演では組織の概要に加え、これまでの10年間の取り組みとして、地方自治体への支援、技術のニーズ・シーズマッチング、現場での実証・実装など、地方フォーラムでの活動を中心に紹介します。

その他

◎ 一般講演

※ 聴講チケットをお買い求め下さい

◎ テーブル展示 / ポスターセッション

※ 無料で見学可能です

参加料金

単位: 円

		会員	非会員	公益団体	学生
講演会	前売	4,000	6,000	4,000	2,000
	当日	6,000	8,000	6,000	4,000
技術交流会	前売	8,000	10,000	5,000	2,000
	当日	10,000	12,000	7,000	4,000
総合	前売	12,000	16,000	9,000	4,000
	当日	16,000	20,000	13,000	8,000

講演会: 講演会(2日間共通)の聴講ができます。

技術交流会: 技術交流会のみに参加できます。

総合: 講演会(2日間共通)と技術交流会に参加できます。

展示とポスターセッションは申込みなしで見学ができます。

当協会ホームページ → 71st FRP CON-EX 2026 特設サイト → 各種資料に進み、“講演会・技術交流会チケット及び製本版講演要旨集申込書【前売り】(EXCELファイル)”をダウンロード後、必要事項を入力の上、EXCELファイルのままお申込み下さい。尚、申込書のフォームは変更しないでください。

製本版講演要旨集を3,000円/冊で販売します。

PDF版は無料でダウンロードできます。

前売り申込期限: 10月19日(月)まで

申込用メールアドレス

frp.con-ex@jrps.or.jp